

LIVE
レポート
REPORT

SMBC日興IRフォーラム2019

7988

ニフコ

NIFCO
WOWING THE WORLD



常務執行役員 管理本部長
鈴木 康太郎 氏



ニフコの概要と成長戦略

会社概要・プロフィール

- **創立52年目の自動車部品メーカー**
 - ・ニフコ(連結売上上の9割): 合成樹脂成形品
 - ・国内14拠点。その他、製造子会社が山形・熊本・足利にあり
 - ・世界16ヶ国、45工場
 - ・主力事業は自動車部品
プラスチックファスナーが有名だが、コンポーネント、ダンパー、燃料関係など多種多様な製品を設計・製造
 - ・近年はADAS(先進運転支援システム)・EV(電機自動車)関連などの分野にも注力
 - ・住宅設備・家電・OA、ファッション・スポーツ用品にも製品を展開
 - ・シモンズ(連結売上上の1割): ベッドおよび家具
高級ベッドで有名
 - ・日本・アジアでの製造販売ライセンスを持つ
- **証券コードは7988(ナナキュウパツパ)**
- **JPX日経インデックス400銘柄に初年度より選定**

ニフコの強み(3つのキーワード)

- **“独立系”自動車部品メーカー**
 - ・独立系なので、国内外の様々な自動車メーカーと取引あり
特定の取引先の状況による影響は限定的
- **“提案型営業”を展開**
 - ・保有する知的財産権は約3,600件
 - ・アイデア・技術力・開発力で、お客様の困り事を解決 “困った時のニフコ頼み”
- **1980年代から“グローバルカンパニー”**
 - ・1983年の台湾を皮切りに、アジア・北米・欧州の16ヶ国に拠点を展開
 - ・世界各地に45の工場、スピーディな納品・世界同一品質体制を確保

業績・今後の展開

- **業績(2018年度)**
 - ・連結売上高2,889億円、営業利益288億円
 - ・直近5年間は営業利益率10.0%以上を確保
- **直近の状況(2019年度第2四半期)**
 - ・連結売上高1,453億円(前年同期比+4.2%)、営業利益151億円(前年同期比+4.1%)
営業利益率10.4%
 - ・自動車部品: 国内の自動車生産台数増・1台あたり平均搭載金額UP、その他地域も増益
 - ・ベッドおよび家具: 国内は消費増税前駆け込み需要・ホテルの入れ替え需要、アジアも好調
- **中期経営計画「NIP2020 2nd ステージ」**
 - ・技術力・新商品開発の強化
 - ・ニフコの強みを生かしたマーケット開拓
 - ・ESG(環境・社会・企業統治)を意識し、効率的リターンを重視した経営資源の投入
 - ・成長に伴う経営基盤の確立

更なる成長に向けて・株主還元

- **更なる成長に向けて**
 - ・ADAS・EVなど自動車業界の変革に対応した新商品開発強化
 - ・ESGを意識し国内外へ設備投資を実施
 - ・人財の育成・確保を中心とした経営基盤の確立
- **株主還元について**
 - ・2019年度配当予想62円(上期31円、下期31円)
 - ・配当基本方針: 連結配当性向約3割目安に、安定配当を継続
 - ・1,000株以上保有者に、株主優待として復興支援に寄与する品物を送付
- **トピックス**
 - ・2019年5月 ニフコ熊本本社を移転、機能拡充
 - ・2019年7月 ドイツ子会社2社合併、ドイツ車メーカーへ更にアピール
 - ・2019年7月 名古屋工場技術開発棟新設
開発技術強化
 - ・2019年12月 ニフコ北関東第一工場竣工、
来年4月本格稼働